

試合区分:No.117

開催期日:2015年11月25日 開始時間:15:00:00

開催場所:国立代々木競技場第二体育館

主審:草野 伸明 副審:川路 宗勅

近畿大学	95	25 1P 15 28 2P 16 23 3P 13 19 4P 22 OT OT	66	岩手大学
------	----	--	----	------

近畿大学

No.	PLAYER	S	PTS	3P		2P		FT		F	REB			TO	AST	STL	BLK	MIN
				M	A	M	A	M	A		OFF	DFE	TOT					
0	岩本 龍儒		0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	2	2	0	0	7:09
2	稲見 和也		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1:57
3	岡田 雄三		4	0	0	2	4	0	0	4	2	0	2	0	4	1	0	18:00
5	山本 悠真	●	3	0	0	1	1	1	1	3	1	0	1	1	0	0	1	19:48
8	浜高 康明		20	1	1	6	9	5	5	2	2	2	4	0	1	1	0	20:10
9	渡邊 太		2	0	1	1	3	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	10:11
11	室垣 佑真	●	4	0	0	2	3	0	0	3	1	2	3	1	3	0	0	16:12
13	川崎 義久		2	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2:51
22	シェリフ ソウ	●	26	0	0	12	17	2	2	1	4	11	15	2	6	2	5	26:37
24	戸梶 智康	●	6	2	5	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	17:22
30	壁谷 亮彦		4	0	0	2	6	0	0	1	1	3	4	0	0	0	0	7:01
33	藤田 俊祐	●	18	0	1	9	15	0	0	2	0	3	3	0	2	0	2	25:41
38	新垣 康太郎		2	0	0	1	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3:56
69	中西 佑介		4	0	0	2	4	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	11:29
91	金田 拓也		0	0	0	0	1	0	0	3	0	1	1	0	0	0	0	11:35
	チーム		0	0	0	0	0	0	0	0	1	11	12	1	0	0	0	0:00
合計			95	3	9	39	69	8	8	24	14	36	50	7	18	7	9	200:00

岩手大学

No.	PLAYER	S	PTS	3P		2P		FT		F	REB			TO	AST	STL	BLK	MIN
				M	A	M	A	M	A		OFF	DFE	TOT					
4	柳澤 洸太	●	13	2	7	2	11	3	4	1	0	4	4	5	5	0	0	40:00
5	菅原 大樹		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1:30
6	工藤 正寿	●	0	0	0	0	10	0	0	1	1	0	1	1	3	0	0	37:26
7	小林 亮太																	DNP
8	中野 宥斗	●	23	1	2	8	14	4	7	4	6	3	9	2	2	1	0	40:00
9	渡邊 基大																	DNP
10	成田 賢人																	DNP
11	轟田 隼也																	DNP
12	澤木 優弥																	DNP
13	阿部 慎太郎	●	22	4	8	3	5	4	14	2	0	2	2	5	0	1	0	36:58
14	海沼 遼祐	●	6	0	0	2	7	2	4	4	1	2	3	0	0	0	0	27:59
15	大平 直人		2	0	0	1	3	0	0	3	2	1	3	0	0	0	1	12:01
16	本間 優輝		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3:02
17	今野 大貴		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1:04
18	渡邊 竜也																	DNP
	チーム		0	0	0	0	0	0	0	0	7	6	13	0	0	0	0	0:00
合計			66	7	17	16	50	13	29	15	17	18	35	14	11	2	1	200:00

GAME REPORT

関西 1 位の近畿大学と東北 1 位の岩手大学の 2 回戦。高さを活かした攻撃と守りが目立った近畿大が、前半から大きくリードを奪い試合を優位に進める展開となる。近畿大はインサイドだけでなく外角のシュートも次々と沈め、岩手大を圧倒する。終始ペースを崩さなかった近畿大が 95-66 で勝利し 3 回戦進出を決めた。

第 1 ピリオド、近畿大はいきなり#22 ソウのダンクシュートが飛び出し鮮やかに先制。対する岩手大は相手の高さに苦戦を強いられタフショットが続く。近畿大は#33 藤田、#22 ソウが起点となりオフェンスがうまく機能し、リズムよく加点、リードを広げ。出遅れた岩手大だが、中盤以降、#8 中野が奮闘しなんとか食らいつく。25-15 で近畿大がリードし第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド、近畿大はドライブ中心に攻めたて試合を優位に進める。一方の岩手大は果敢にゴールにアタックするも、相手のインサイドの守りは固く得点に至らない。終始安定して得点を重ねる近畿大が、攻め手に欠く岩手大をさらに突き放し 53-31 と、22 点の大量リード奪い第 2 ピリオド終了。

第 3 ピリオド、近畿大は#22 ソウの勢いが止まらない。アリウープにブロックと好調をアピールする。対する岩手大は#4 柳澤の華麗なドリブルワークからの 1on1 主体のオフェンスを展開。中盤、近畿大はミスが目立つも、失点を許さず 76-44、リードのまま第 3 ピリオド終了。

第 4 ピリオド、岩手大は#4 柳澤がゴール下へのトリッキーなパスを出すも、相手ディフェンスのブロックに阻まれ苦しむ。対する近畿大はガード陣の安定したゲームメイクでペースを崩さない。終盤になりジャンパーが決まりだす岩手大だが、背負ったビハインドは大きく 95-66 で試合終了。近畿大がリザーブメンバーを出す余裕を見せ 3 回戦進出を決めた。

村田 一馬